

有料オプション検査のご案内

検査項目	検査種類	検査内容（何が分かるか）	
骨密度	X線	骨密度を調べる検査です。加齢や閉経に伴い、骨密度は徐々に低下し、骨は脆くなり骨折のリスクが高まる骨粗しょう症になりやすくなります。骨密度検査は骨粗しょう症の早期発見、早期治療に役立ちます。	
腫瘍マーカー	CEA	血液	大腸、胃、肺、胆道、膵臓など
	CA19-9	血液	膵臓、胆道系、卵巣腫瘍など
	AFP	血液	肝臓など
	CA125	血液	卵巣腫瘍など
	CA15-3+BCA225	血液	乳がん
	※男性は基本のコースに CEA・CA19-9・PSA(前立腺癌)は含まれています。		
癌の指標となる特殊な物質を血液検査で調べます。ただし、癌であっても正常範囲であったり、癌以外の原因でも高値となることがあります。 癌かどうかは腫瘍マーカーを参考に画像診断や組織検査を組み合わせ総合的に診断します。			
ピロリ抗体 (※初めての方)	血液	ピロリ菌が胃に感染しているかどうかを調べる検査です。ピロリ菌は胃炎や胃・十二指腸潰瘍および胃癌の発症と関係しています。	
血圧脈波	脈波	加齢や生活習慣病により、血管はしなやかさを失い、内腔は狭くなっていきます。血管（動脈）のしなやかさ（PWV）と詰まり具合（ABI）を調べる検査です。	
頸部エコー	超音波	超音波を用いて頸動脈（首の動脈）と甲状腺を検査します。頸動脈は動脈硬化の程度や血管の狭窄・閉塞の有無などを調べ、甲状腺は大きさや腫瘍の有無・性状などを調べます。	
甲状腺機能	血液	甲状腺機能に関わるホルモンを測定する検査です。	
低線量 CT	CT	胸部レントゲン写真では見つけにくい、心臓や骨の影に隠れている病変も検出しやすくなります。	
マンモグラフィ	X線	乳癌の早期発見に役立ちます。一方向からのみX線を照射して撮影する従来の2Dマンモグラフィに加え、多方向から撮影した複数の画像を組み合わせ診断精度を向上させた3Dマンモグラフィもあります。	
2Dマンモグラフィ			
2Dマンモグラフィ+3Dマンモグラフィ			
HPV	細胞診	子宮頸がんの原因であるHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染を調べる検査です。子宮の入り口（頸部）の分泌液を採取して検査する為、通常の子宮頸がん検査と同時に行う事が出来ます。	

オプション(有料)検査申込書 <2日ドック>

氏 名		I D		
生年月日	西暦 年 月 日	受診日	西暦 年 月 日	
< 男女共通 >			申込欄	
検 査 項 目		料 金		コード
A	骨密度検査	¥2,090		100
B①	AFP	¥1,570		214
D	ピロリ抗体検査	¥1,035		400
E	血圧脈波検査 ※大腸コースのみ	¥2,090		500
F	頸動脈エコー	¥5,170		600
H	甲状腺機能	¥3,300		888
I	低線量CT(※用事前申込・1日5名限定)	¥8,800		999
< 女性のみ >				/
B②	CA125	¥1,870	218	
B③	AFP+CA125	¥3,410	219	
B④	CA15-3+BCA225	¥6,270	215	
B⑤	AFP+CA15-3+BCA225	¥6,930	216	
B⑥	CA125+CA15-3+BCA225	¥7,260	217	
B⑦	AFP+CA125+CA15-3+BCA225	¥8,800	220	
C①	2Dマンモグラフィ(2方向)	¥4,620	300	
C②	2Dマンモグラフィ(2方向)+3Dマンモグラフィ	¥8,800	310	
G	HPV(ヒトパピロ-ウイルス)	¥4,400	777	
合計金額		¥		
オプション検査のお申し込みについて			領 収 印	
申込方法: 事前申込か健診当日にお申し込み下さい。 連絡先 : ☎0996-22-8921				